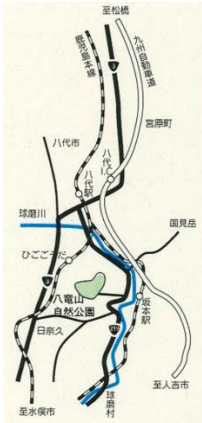




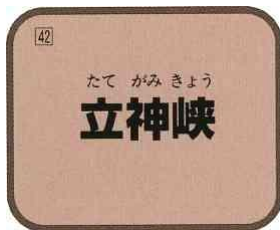
**【所在地】** 八代市坂本町  
**【広さ】** 120ha  
**【主な施設】** 展望所、東屋  
**【周辺のみどころ】** さかもと温泉センター  
**【交通】** 八代市から車で約20分



## 泉・五木の九州脊梁山地と不知火海が眺望できる

八代市坂本町は、その9割が山林で占められ、自然の景勝地がたくさんあります。北西にそびえる八竜山(499.9m)も豊かな自然に恵まれ、古くから村人に親しまれている山です。八代市内から球磨川の上流方向を見ると、二つの山頂が見えますが、左側が八竜山です。八代市街に隣接しているため、八代市内から手に車で行けるハイキングコースになっています。

山頂には展望所も設置されており、ここからの眺望はすばらしく、八代市街や泉、五木の山々が360度展望できます。



**【所在地】** 八代郡氷川町立神  
**【広さ】** 5ha  
**【主な施設】** 遊歩道、案内板、ベンチ、駐車場、展望所、キャンプ場、ログハウス、管理棟  
**【周辺のみどころ】** 石匠館  
**【交通】** 氷川町宮原から車で約5分



## 天に向かってそそい立つ岸壁、周辺には遊歩道やキャンプ場を整備

氷川町宮原から氷川沿いに東へ3kmほど行ったところに、切り立った岩壁が現れます。立神峡は、清流氷川が古生代の石灰岩層を浸食してできた峡谷で、高さ75m、幅250mもあり、「立神の空滝」とか「肥後の赤壁」と呼ばれる見事な景勝地です。

岸壁の上方には、照葉樹が生い茂り、氷川のエメラルドの水に影を落としています。この一帯に遊歩道や2本の吊橋が整備されてから、立神峡が周回できるようになり、来客が増えました。キャンプ場やログハウス等があり、特に夏には多くの人々が訪れ、ボートに乗ったり水遊びをする人の姿が見かけられます。



43 とどろ  
**せんだん轟公園**

**[所在地]** 八代市泉町柿迫  
**[広さ]** 約7ha  
**[主な施設]** 遊歩道、展望休憩所、駐車場  
**[周辺のみどころ]** 左座家  
**[交通]** 熊本市から車で約1時間40分



**春はシャクナゲ、夏は避暑、秋は紅葉が美しい**

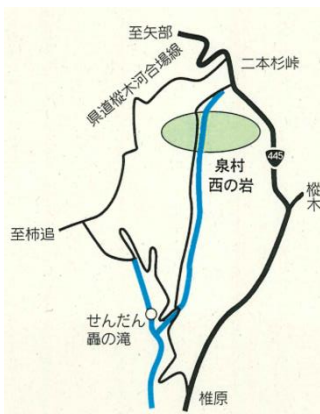
八代市泉町柿迫地区のせんだん轟の滝は、観光スポットとして知られています。さながら一枚の絵のように、高さ70mから白い滝が流れ落ちています。遊歩道を降りて滝の下に行くと、轟音とともに水しぶきが顔に当たります。夏は心地よく、冬は痛いほどです。道路から遠望すると、白い布が山肌に垂れているようです。

せんだん轟の滝周辺の森林は、秋になると、紅葉したカエデ・ケヤキなどの広葉樹が滝と調和して見事な景観を見せてくれます。初夏には、シャクナゲが美しいピンクの花を咲かせ、野鳥も数多く生息し、バードウォッチングもできます。四季をとおして、自然を楽しめる場所として多くの観光客が訪れます。



44  
**泉村西の岩**

**[所在地]** 菊池市原  
**[広さ]** 1180ha  
**[主な施設]** 遊歩道、森林広場、展望所、駐車場、トイレ、  
**[交通]** 熊本市から車で約1時間半



**明治百年を記念して植林された人工林と、自然の広葉樹**

昭和43年に、明治100年を記念して、スギとヒノキが植林されました。それから50年が過ぎ、成長した人工林は、整然とした景観を見せています。

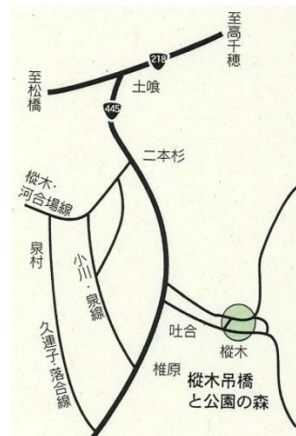
五家荘といえば、ブナやカエデ、モミジなどの紅葉で知られていますが、ここ西の岩にも、人工林とは対称的に溪流の対岸に広葉樹林が広がり、初夏の新緑はもちろん、秋の紅葉は他では見られないほどすばらしいものです。

五家荘の仁田尾地区には、菅原道真公ゆかりの左座家があり、江戸時代の大庄屋の暮らしぶりを今に伝えています。



45  
もみき つりばし  
**縦木の吊橋と  
公園の森**

**[所在]** 八代市泉町縦木  
**[広さ]** 14ha  
**[主な施設]** 遊歩道、案内板、ベンチ、駐車場、吊橋、展望所、トイレ、売店  
**[周辺のみどころ]** 五家荘平家の里  
**[交通]** 八代市泉支所から車で約1時間



**モミジやカエデの自然林と二つの吊橋が秘境のイメージをかきたてる**

五家荘を代表する縦木の吊橋。かつて集落と外界を結ぶ唯一の道でした。昭和40年代の初め、この地区は道路が整備されておらず、泉第8小学校のピアノはこの吊橋を運ばれました。現在は、第1橋のあやとり橋(長さ72m、高さ35m)、第2橋のしゃくなげ橋(長さ59m、高さ17m)の二つの吊橋が溪谷に架かっています。

縦木の吊橋の回りには、モミジ、カエデなどの広葉樹が大部分を占めています。手つかずの自然が残り、初夏の新緑はもちろん、全山紅葉に染まる秋は県内外から訪れる多くの観光客を魅了します。



46  
うめ きとどろ  
**梅の木轟  
公園**

**[所在]** 八代市泉町葉木  
**[広さ]** 34ha  
**[主な施設]** 遊歩道、案内板、ベンチ、駐車場、吊橋、展望所、トイレ、売店  
**[周辺のみどころ]** 五家荘平家の里  
**[交通]** 八代市泉支所から車で約40分



**四季折々の自然が織りなす五家荘の風景にモダンな吊橋がマッチする**

モミジやカエデなどの落葉広葉樹が一带を覆いつくし、四季折々に秘境の自然の豊かさを見せてくれます。梅の木轟公園は、県内外からの旅行者が立ち寄るポイントです。

川辺川の支流葉木川が流れ、国道から対岸に架かる梅の木轟公園吊橋は現代風の設計で溪谷美とマッチしています。川面からの高さが55m、長さ116mもあり、スリル満点の吊橋です。吊橋を渡り、遊歩道を下っていくと、幻の滝といわれる梅の木轟の滝にたどり着きます。途中の展望所からは、九州脊梁山脈が遠望でき、ダイナミックな景色が広がります。五家荘の魅力は、やはり紅葉の季節。



47  
しゃか いん  
**釈迦院の森**

**スギヤマツの生い茂る釈迦院の森は、西の高野山と呼ばれる霊場**

**【所在】** 八代市泉町柿迫  
**【広さ】** 14ha  
**【主な施設】** 遊歩道、ベンチ、展望所、駐車場  
**【周辺のみどころ】** 3333段の石段  
**【交通】** 八代市泉支所から車で約20分

西の高野山と呼ばれる釈迦院は、お参りすれば長わすらいしないことから、ぽっくり寺の異名があります。中世には、75坊を持つ大寺として栄えました。戦国期に衰えましたが、後に加藤忠広の再建、修復で現在に至っています。毎年、4月8日の釈迦院花祭りには、ご利益を伝え聞いて、県内外から多くの参拝客が訪れます。

境内には、樹齢三百年のスギの古木が立ち並び、それを取り囲むようにして、スギの人工林やマツなどの森が広がっています。中央町から続く3333の石段の終点から、遊歩道を50mほど行った所に展望所があり、ここから八代平野や熊本平野が展望できます。



48  
や やま たけ  
**矢山岳**

**釈迦院の建つ大行寺山に向かい合った、肥後の小富士**

**【所在地】** 八代市泉町下岳  
**【広さ】** 4ha  
**【主な施設】** シンボルコテージ、トイレ、駐車場、アスレチック施設  
**【周辺のみどころ】** 釈迦院  
**【交通】** 熊本市から車で1時間20分

泉村の西部、氷川の上流に位置する標高869mの山。五木五家荘県立自然公園内にあり、別名肥後の小富士と呼ばれる秀峰です。氷川をはさみ、ぽっくり寺として有名な釈迦院のある大行寺山と向かい合っています。矢山岳は、石灰岩帯にありフズリナやサンゴの化石が発見され、昭和43年にはニホンオオカミの頭骨が発見され話題になりました。

山頂まで道路が整備され車でも登れます。山頂にはシンボルコテージがあり1階は休憩所、2階は展望所になっています。テレビ中継所やアスレチック施設もあり眺めの良さは抜群です。





**[所在地]** 水俣市長野  
**[広さ]** 23ha  
**[主な施設]** 遊歩道、展望台、水飲み場、案内板、駐車場  
**[周辺のみどころ]** 竹林園、熊本県環境センター、福田農場、湯の尻温泉  
**[交通]** 水俣駅から車で20分



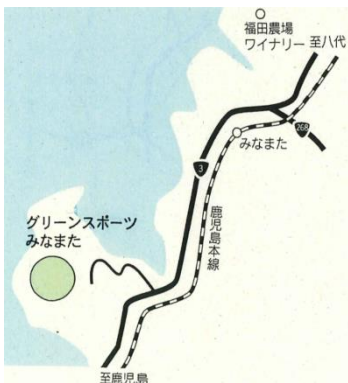
## マテバシイ・アラカシの照葉樹林とサクラの名所

中尾山(334m)は、水俣市街の東南に位置するなだらかな山です。マテバシイやアラカシ、ヤマモモなどの照葉樹林のほか、スギやヒノキなどの針葉樹林も見られます。山頂へ通じる道路沿いには、県下でも有名なサクラ並木があり、春にはピンク一色、あたり一面を美しく彩ります。

山腹には、中尾山運動公園や中尾山コスモス園もあり、多くの市民に親しまれています。水俣市街から近いので、一日たっぷり楽しめます。山頂からは、水俣市街、不知火海、天草の島々が眺められます。



**[広さ]** 10ha  
**[主な施設]** キャンプ場、研修室、ちびっこ広場、冒険広場、冒険ハイキングコース  
**[周辺のみどころ]** はげのき館、水俣病歴史考証資料館、水俣病資料館、熊本県環境センター  
**[交通]** 袋駅から徒歩20分、水俣市街から車で約15分



## ちびっこ広場や冒険広場等で遊び、キャンプもできる

水俣湾に面する自然豊かな西の浦地区にあるグリーンスポーツみなまたは、野外活動の拠点です。青少年が遊びや野外活動を通して、自然に親しみながら心身を鍛錬することにより、心豊かに成長できるように造られた教育施設です。研修室、ちびっこ広場、冒険広場、アスレチックコース、冒険ハイキングコース(1000m)などがあり、ハイキングやオリエンテーリングなどに利用されています。また、約100人収容の第一キャンプ場、200人収容の第二キャンプ場も整備されており、学校など団体の野外活動の場として最適です。



51  
きれいとうげ  
**亀嶺峠**

**[所在地]** 水俣市石坂川  
**[広さ]** 8ha  
**[主な施設]** 遊歩道、駐車場  
**[周辺のみどころ]** 久木野ふるさとセンター、湯鶴温泉  
**[交通]** 水俣市市街から車で約30分



**頼山陽の詩碑が建つ峠から、霧島や高千穂、桜島が見える**

水俣市の東南、鹿児島県境近くには、標高550mの亀嶺高原が広がっています。この一帯は、国土庁主催の第9回アメニティコンクールで最優秀賞を受賞し、亀嶺峠にその記念碑が建っています。亀嶺峠からは霧島、高千穂、桜島が望めます。高原一帯には、春の新緑、秋の紅葉やススキを求めて、たくさんのハイカーがやって来ます。

亀嶺峠への登り口には、1000台収容の駐車場があり、毎年11月3日にはここで「だいがろまつり」が開かれています。だいがろとは、丸太で作った車の玩具のこと。だいがろレースや特産品の即売が行われます。



52  
たの うら まち  
**田浦町**  
お たち み さ き  
**御立岬公園**

**[所在地]** 田浦町田浦  
**[広さ]** 45ha  
**[主な施設]** スーパースライダー、ローンスキー、パターゴルフ、テニスコート、釣り場、くだもの村、海水浴場  
**[周辺のみどころ]** 野坂の浦  
**[交通]** 八代から車で30分



**不知火海をワイドに一望できる岬は、マリンスポーツで若者に人気**

不知火海をワイドに一望できる御立岬公園。古代、景行天皇が熊襲征伐の帰りに、田浦の入り江に休憩された後、出発(御立)された故事からこの名がついたと言われていています。ぐるっと海に囲まれ、潮風に包まれたさわやかなスポットです。伝説の岬は、今は、現代的なリゾート施設になっています。スリル満点のスーパースライダーや、大人から子どもまで楽しめるローンスキー、パターゴルフ・テニスなど施設も充実しています。電動カートなどの遊具も、チビっ子に人気です。くだもの・アイスクリームなどを販売するくだもの村や釣り場もあります。シンボル広場にはモニュメントがあり、ここからの眺めは最高です。



53  
べにとり  
**人吉市紅取**

**[所在地]** 人吉市下戸越  
**[広さ]** 4ha  
**[主な施設]** 遊歩道、展望所、休憩所、駐車場  
**[周辺のみどころ]** 鹿目の滝  
**[交通]** JR人吉駅から車で約20分



**鹿目の滝のそば、古くからヒノキの名産地として有名**

昔からヒノキの産地として有名だった人吉市の紅取。現在はヒノキ、スギ、マツなどの針葉樹に混じって、広葉樹などが生い茂り、豊かな景観となっています。木の葉ずれを聞きながら、遊歩道の散策が楽しめます。

展望所からは、日本三急流のひとつ球磨川の勇壮な流れが眼下に広がり、見るものを楽しませてくれます。休憩所もあり、ハイキングやマウンテンバイクなどアウトドアスポーツにぴったりです。

また、近くには日本の滝百選にも選ばれた鹿目(かなめ)の滝があります。この鹿目の滝は高さ36mの雄滝と高さ30mの雌滝からなる豪快な滝で、人吉市の名勝となっています。



54  
おおのけいこく  
**大野溪谷**

**[所在]** 人吉市大畑麓町  
**[広さ]** 8ha  
**[主な施設]** 遊歩道、トイレ、駐車場  
**[周辺のみどころ]** 人吉梅園、JR大畑駅  
**[交通]** JR大畑駅から徒歩15分



**球磨川に注ぐ清流と森林浴を満喫**

JR 肥薩線大畑駅から歩いて15分。遊歩道も整備されている「大野溪谷」では、球磨川へ注ぐ清流に沿って森林浴が満喫できます。鍵掛けの滝、1キロほど上流のこやもとの滝を中心に、夏の青葉、秋の紅葉と四季折々にその姿を変え、溪谷ならではの景観が訪れる人の目を楽しませます。

また、近くの丘陵地帯には、人吉梅園があります。この人吉梅園は、昭和42年に造成され、8ヘクタールの敷地内に4千6百本が植栽されている、日本でも有数の梅園です。毎年2月中旬から下旬にかけて梅祭が開催されています。また、お土産品として人吉梅干しが喜ばれています。



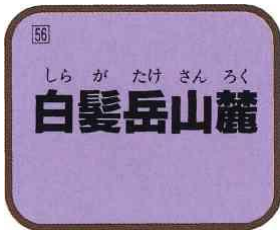


**[所在]** 人吉市下城本町  
**[広さ]** 28ha  
**[主な施設]** テニス、サッカーコート、ジョギング、フィールドアスレチックコース  
**[周辺のみどころ]** 青井阿蘇神社  
**[交通]** JR人吉駅から徒歩15分

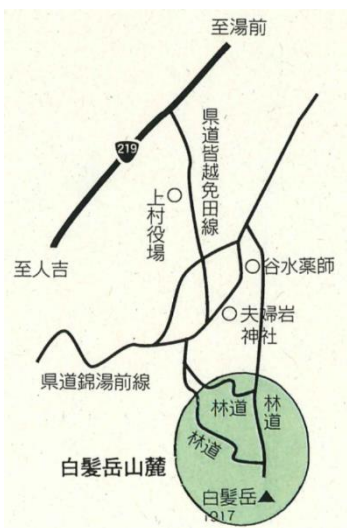


## 球磨盆地が一望のレクリエーションスポット

人吉市の中心にある、村山公園からは、球磨盆地が一望に見渡せる景勝の地です。サクラとツツジの名所として知られ、夏は木々の緑、秋は銀杏などの黄葉と、四季折々の風景が訪れる人の心を和ませます。レクリエーション施設も充実しており、常設のフィールドアスレチックコース、サッカー場、ジョギング(散歩)コース、テニスコートを備えています。また、広場では草すべりも楽しめます。自然と一体になったこれらの施設は、多くのスポーツ愛好家に利用され、休日には、家族連れで賑っています。



**[所在地]** 球磨郡あさぎり町上  
**[広さ]** 約158ha  
**[主な施設]** 遊歩道、駐車場  
**[周辺のみどころ]** 白髪岳、ビハ公園、夫婦岩、宮河内公園  
**[交通]** JR人吉駅から車で約40分、登山口から山頂まで約2時間



## ゆるやかな山容の白髪岳はブナ群落の南限地

あさぎり町にある白髪岳の標高は1417m。球磨郡市では市房山に次ぐ高さを誇っています。山容はゆるやかで女性的。見るものに包容力を感じさせます。白髪岳は、自然環境保全地域に指定されており、標高1200m付近から頂上にかけてブナが群生しています。これより南にブナの群落はなく、白髪岳はブナ群落の南限地となっています。山の上の方には、落葉樹、常緑広葉樹がまとまって自生し、下の方にはスギ、ヒノキ、マツの林と変化に富む森林景観が楽しめます。

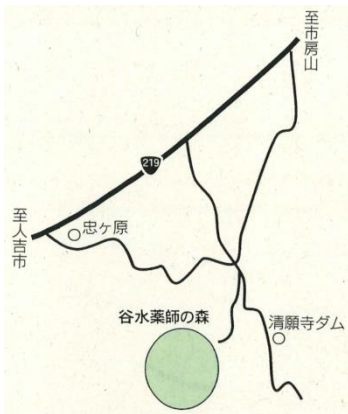
周辺には縁結びの神様夫婦岩、バードウォッチングが楽しめるビバ公園などがあり、自然と一体になって楽しいひとときが過ごせます。





57 たにみずやくし  
**谷水薬師  
 の森**

**[所在地]** 球磨郡あさぎり町上  
**[広さ]** 1ha  
**[周辺のみどころ]** 上村氏累代墓  
 地、麓城址、ピハ公園、夫婦岩  
**[交通]** くま川鉄道免田駅から車  
 で約15分



**願かけて仁王様へ紙つぶて!歴史と自然に親しめる森**

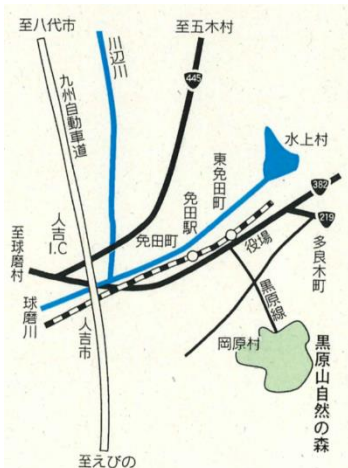
あさぎり町上の谷水薬師は、日本七大薬師の一つ。仁王門の両側には全身紙つぶてまみれの仁王さんが建っています。紙を噛んで紙つぶてを作り、願いをこめて投げる。仁王さんにくっつければ、願いが叶うと言われており、病気平癒などを祈願されています。この由来は古く、奈良時代に行基が諸国行脚の途中、薬師如来のお告げに従ってここに御堂を建て、行基手彫の仏像を祀ったといわれています。

諺蒼としたスギ木立の中、風情あふれる境内にはカエデなどが植栽され、秋には美しく紅葉します。谷水薬師は麓城止、花牟礼城吐をめぐるハイキングコースの出発点でもあり歴史と自然に気軽に親しむことができます。



58 くろばるやま  
**黒原山自然  
 の森**

**[所在地]** 球磨郡あさぎり町岡原  
**[広さ]** 150ha  
**[主な施設]** 遊歩道、駐車場  
**[周辺のみどころ]** 岡原観音堂  
**[交通]** くま川鉄道免田駅から  
 展望台まで車で30分、展望台から  
 山頂まで徒歩20分



**眼下には霧の海が広がる'黒原山自然の森'**

道路沿いの両側に植えられたサクラ並木がシーズンには林道を美しく彩る黒原山自然の森。その周辺には、マツの天然林を利用した複層林が造られています。森林の大部分を占めているヒノキの林は、枝打ちなどがされていて見通しが良く、美林となっています。

また、マツの老木を中心とした天然林や、広葉樹の林もあり、秋には美しい紅葉が見られます。

展望所への遊歩道を登りながら、自然とのふれあいを楽しむことができます。展望所からは、球磨盆地を一望。晩秋から初春にかけて、球磨盆地特有の霧がたちこめ、霧の海が球磨盆地をつつみこみます。



59

## グリーン パラダイス

【所在】 球磨郡湯前町潮山

【広さ】 126ha

【主な施設】 遊歩道、休憩所、駐車場

【周辺のみどころ】 ゆのまえグリーンパレス、湯前まんが美術館、城泉寺

【交通】 くま川鉄道湯前駅から車で約10分



## 126haの広大な森で、野鳥観察や森林浴を楽しむ

ゆのまえグリーンパレスは、多目的レジャー施設として知られていますが、この施設の背後に広がる126haの広大な森が、グリーンパラダイスです。スギやヒノキの人工林に混じって広葉樹が繁り、新たにモモ、ハナミズキ、カキ、クルミ、センリョウなどの実のなる木が植栽されました。

自然観察や森林浴のほか、木の実を求めて、野鳥が集まるため、野鳥観察も楽しめます。隣接のゆのまえグリーンパレスでは、世界一の親子水車が回り、ジャンボすべり台やサイクルモルルールなどのレジャー施設のほかキャンプ場も整備されています。



60

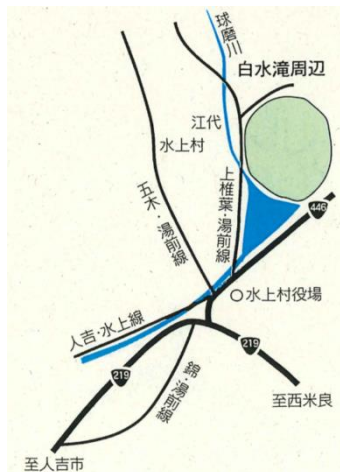
## しらみず だきしゅうへん 白水滝周辺

【所在地】 球磨郡水上村江代

【広さ】 50ha

【主な施設】 遊歩道、展望所、トイレ、駐車場

【交通】 人吉市から車で約1時間20分



## 吊り橋から望む、ダイナミックな風景に圧倒

市房山の深山の水を集め、150mの高さから流れ落ちる白水滝。その白水滝一帯の原生林は、シャクナゲの群生地。春には薄紅色の美しい花を咲かせ、秋には鮮やかな紅葉が滝を彩り、訪れる人の目を楽しませます。夏は涼しく、数多くの野鳥のさえずりが聞かれ、避暑地として多くの人を訪れています。

白水滝は二つの滝からなり、雄滝には白龍王橋(164m)、雌滝には白龍妃橋(120m)がそれぞれ架かっています。この橋は県下でも最長を誇ります。吊り橋の床には幅50cmの透明板が数カ所に敷かれており、橋を渡るスリルも倍増します。

